

～ リスク図の活用でわかりやすくリスク評価 ～

# 情報セキュリティ監査の実践

日時

2023年2月21日(火) 10:00~17:00 (6H)

参加方法

- 会場参加：日本経営協会内専用教室（右図参照）  
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
- オンライン参加：ZoomによるLive配信

講師

東洋大学工業技術研究所客員研究員（元）東洋大学総合情報学部教授  
公認情報システム監査人／公認内部監査人  
（元）東京ガス㈱監査部情報システム監査グループマネージャー  
しまだ ゆうじ  
**島田 裕次氏**

対象

内部監査部門の方、情報システム部門の方  
総務・経営企画部門の方



主催 一般社団法人 日本経営協会

### 開催にあたって

情報通信技術の進歩は業務の生産性や利便性を向上させる一方で、企業や団体における情報セキュリティの確保が必要不可欠になっています。従来型のウイルス対策や不正アクセス対策だけではなく、標的型メールや複合機（プリンター、コピー、ファックス）のセキュリティ対策も必要になっています。さらに、子会社などを含めた企業グループ全体の情報セキュリティの確保が常に求められるようになり、その実効性を点検・評価するための情報セキュリティ監査の重要性が増しています。

本セミナーでは、リスク図を活用し、自社でどのような情報セキュリティ監査を実施すればよいのか実践的に学んでいきます。また、クラウドサービス、ビッグデータ、SNSなどの環境下における情報セキュリティ監査の進め方についても解説します。

### ■参加料（1名様） ※テキスト・資料代などを含みます。

- ◇日本経営協会会員(1名)：33,000円(税込)
- ◇一 般 (1名)：40,700円(税込)

### ■受講お申込み方法

下記「お申込みの流れ」を参照いただき、お申込みは開催日の5営業日前までをお願いいたします。

#### 【WEBからのお申込み方法】

- 1 一般社団法人日本経営協会  
ホームページ <https://www.noma.or.jp> から
- 2 「セミナー／講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み  
※テキスト・資料の送付先が、ご連絡先と異なる場合は「連絡事項」部分に送付先住所をご入力下さい。
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます

### ■参加料金お支払い方法

お申込み後、振込口座名を記載した請求書、参加券をご連絡担当者にお送りします。なお、開催3営業日前までに届かない場合は必ず電話にてご確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載のお支払期限までお願いいたします。

振込み手数料は貴社（団体）にてご負担下さい。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。

### ■オンライン参加について

#### 【セミナーで使用するテキスト・資料とご視聴について】

セミナーで使用するテキスト・資料類は、現物（紙）を送付する予定ですが、ダウンロードURLをメールでご案内する場合もございます。当日、視聴していただくためのURL及びID・パスワードは、別途担当からメールにてご派遣責任者（連絡担当者）宛てご連絡いたします。

### お申込み・お問合せ先 一般社団法人 日本経営協会

企画研修グループ・オンライン開発グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8  
TEL (03) 3403-1891 (直) FAX (03) 3403-1130  
E-mail: tms@noma.or.jp URL <https://www.noma.or.jp>

### 【オンラインセミナー受講上の注意事項について】

Zoomを用いて、会場の研修の様子をライブ中継いたします。Zoomに接続可能なパソコンまたはタブレット端末をご用意下さい。事前に各ストアから無料アプリをダウンロード（最新のバージョンに更新）して下さい。Zoom公式ホームページ: <https://zoom.us/>  
セミナー動画の録音、録画、映像のスクリーンショット等は固くお断りしております。また自ら、又は第三者を通じて、テキストデータおよびセミナー動画の転載、複製、出版、放送、公衆送信その他著作権・知的財産権を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。セミナー参加に必要な通信環境、通信料等は、参加者のご負担となりますのであらかじめご了承下さい。

### ■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索／ご入会のご案内」をご参照ください。

### ■キャンセルについて

お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。ただし、オンライン参加の場合は、セミナーテキスト・資料の到着後のキャンセルについては、参加料の100%をキャンセル料として申し受けます。（セミナー1週間前程度から発送開始）

### ■その他

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

## プログラム内容

### はじめに。

情報セキュリティ監査の必要性と  
求められる役割

### I. 情報セキュリティ監査の難しさ

- ・ 新たな情報通信技術の導入と  
新しいリスクの出現
- ・ 監査対象の広範囲化、複雑化

### II. リスク図によるアプローチ

- ・ チェックリスト方式の限界
- ・ リスク図を活用した監査の利点

### III. 情報セキュリティに関わるリスク

- ・ 情報セキュリティの定義
- ・ 事例で見る情報セキュリティリスク
- ・ リスク評価の方法

### IV. 情報セキュリティ対策(コントロール)

- ・ 予防対策、発見対策、回復(復旧)対策
- ・ 物理的対策、技術的対策、管理的対策

### V. 情報セキュリティ監査の進め方

- ・ リスク評価の適切性
- ・ 情報セキュリティ対策の適切性
- ・ リスク図を用いた監査手続書の作成

### VI. テーマ別の情報セキュリティ監査

- ・ アクセス管理 (ID・パスワード管理、  
ログ管理)
- ・ サイバー攻撃対策
- ・ 機器・媒体管理
- ・ 外部委託管理
- ・ BCP/BCM
- ・ クラウドサービス
- ・ AI
- ・ RPA
- ・ テレワーク

### V. 質疑応答

「情報セキュリティの基本」(日本実業出版社)  
を呈します。  
また、当日教材としても使用いたします。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

## 講師プロフィール

東洋大学工業技術研究所客員研究員  
(元)東洋大学総合情報学部教授  
公認情報システム監査人/公認内部監査人  
(元)東京ガス(株) 監査部業務監査グループマネージャー

しまだ ゆうじ  
**島田 裕次 氏**

1979年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス(株)入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年～2022年東洋大学総合情報学部教授、2022年～現職。1999年より日本大学商学部非常勤講師(科目:コンピュータ会計論)。博士(工学)、公認内部監査人(CISA)、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者(経済産業省)、公

認情報システム監査人(CISA)、公認情報セキュリティマネージャー(CISM)。

#### 【主な著書】

『はじめての内部監査』(日科技連出版社)、『内部監査の実践ガイド』(日科技連出版社)、『リスク図による情報セキュリティ監査の実践』(同文館出版)、『情報セキュリティ・個人情報保護のための内部監査の実務』(編著 日科技連出版社)、『システム監査の実務解説(第3版)』(同文館出版)、『情報セキュリティの基本』(日本実業出版社)、『DX時代の内部監査手法』(共著 同文館出版)。